

店内では、町の木であるクルミにちなんだ「クルミパン」をはじめ、下金山地区で収穫したもち米を使った「もち米パン」など、毎日約50種類のパンを焼いて販売しており、焼きたてのパンは大変好評で、町民をはじめ多くの観光客で賑わっています。



多くのお客さんと賑わう  
「なんぷ〜香房 森のパン屋」の店内

4月17日

### 町議会議員選挙初の無投票

4月17日に告示された、町議会議員選挙は、定数9名に対して現職9名の立候補届出があり、全員が無投票で当選されました。

町議会議員選挙が無投票となつたのは、昭和42年4月1日に町制が施行され、同年4月28日に第1回町議会議員選挙が執行されて以来、初めてのこととなります。

8月8日

### 高橋はるみ北海道知事が来町

高橋はるみ北海道知事が知事就任以来初めてとなる本町の視察に訪れました。

今回の訪問は、本町と占冠村の行政視察として、高橋知事が両町町長と直接対話することを通じ、両地域における状況を把握し、道の課題を解決して、協働による効果的な道の推進に資することを目的として行われたもので、午前中に占冠村を視察された高橋知事は、富樫秀文上川支庁長とともに本町に到着し、幾寅のそば処「みなみ」で昼食を取りながら池部町長と懇談したあと、「農産物処理加工センター」やなんぷ〜香房「森のパン屋」を視察しました。



農産物処理加工センターを視察する高橋知事

8月20日

### 金山地区に特別養護老人ホームが着工

社会福祉法人南富良野大乗会が、町および道の補助を受けて金山地区の旧金山営林署跡地に建設する特別養護老人ホームの工事が、8月20日に着手され、来年の3月15日を工期として工事が進められています。

9月7日

### 町観光協会がNPO法人へ移行

本年4月に設立され、NPO法人への移行について道へ申請していた、南富良野まちづくり観光協会は、8月15日付けをもって北海道知事からNPO法人として認証され、9月7日に法人登記が完了し、「NPO法人南富良野まちづくり観光協会」として正式に発足しました。今後は、観光事業を中心としたまちづくりの推進に向けて、活動が展開されることとなります。

10月21日

### 北海道横断自動車道(道東自動車道)十勝清水 トマム間開通

平成14年3月から工事が進められていた北海道横断自動車道(道東自動車道)十勝清水 トマム間(20.9km)が開通し、占冠村のトマムインターチェンジで開通記念式典が行われ、高橋はるみ知事を

をはじめ、関係市町村長、工事関係者などが出席して、テープカットや通り初めのパレードなどが行われました。

今回開通した区間のうち、本町の通過区間は、5.9kmで、串内牧場を横切る路線となっており、本町と占冠村を結ぶ第1狩勝トンネルと本町と新得町を結ぶ第2狩勝トンネルが整備されています。

11月17日

### 商工会青年部設立40周年

南富良野町商工会青年部が設立40周年を迎え、多くの関係者が出席する中、記念式典が行われました。

同青年部は、昭和43年4月に商工会における若手の地域経済担い手組織として設立され、地域にねぎざした様々な活動を展開し、本町のまちづくりに大きく貢献されました。また、近年は、「LIVE DAM in かなやま湖」や「氷上ばかんす」の開催など、かなやま湖という地域資源を活用した活動を展開し、活気のある住み良いまち「南富良野町」を作るためにご活躍されています。

40周年にあたり、安西英紀部長は、「若い人達が少ないまちの状況の中で、青年部の活動によって、まちが元気になってきているので、これからも前向きに活動していきたいです。」と話していました。